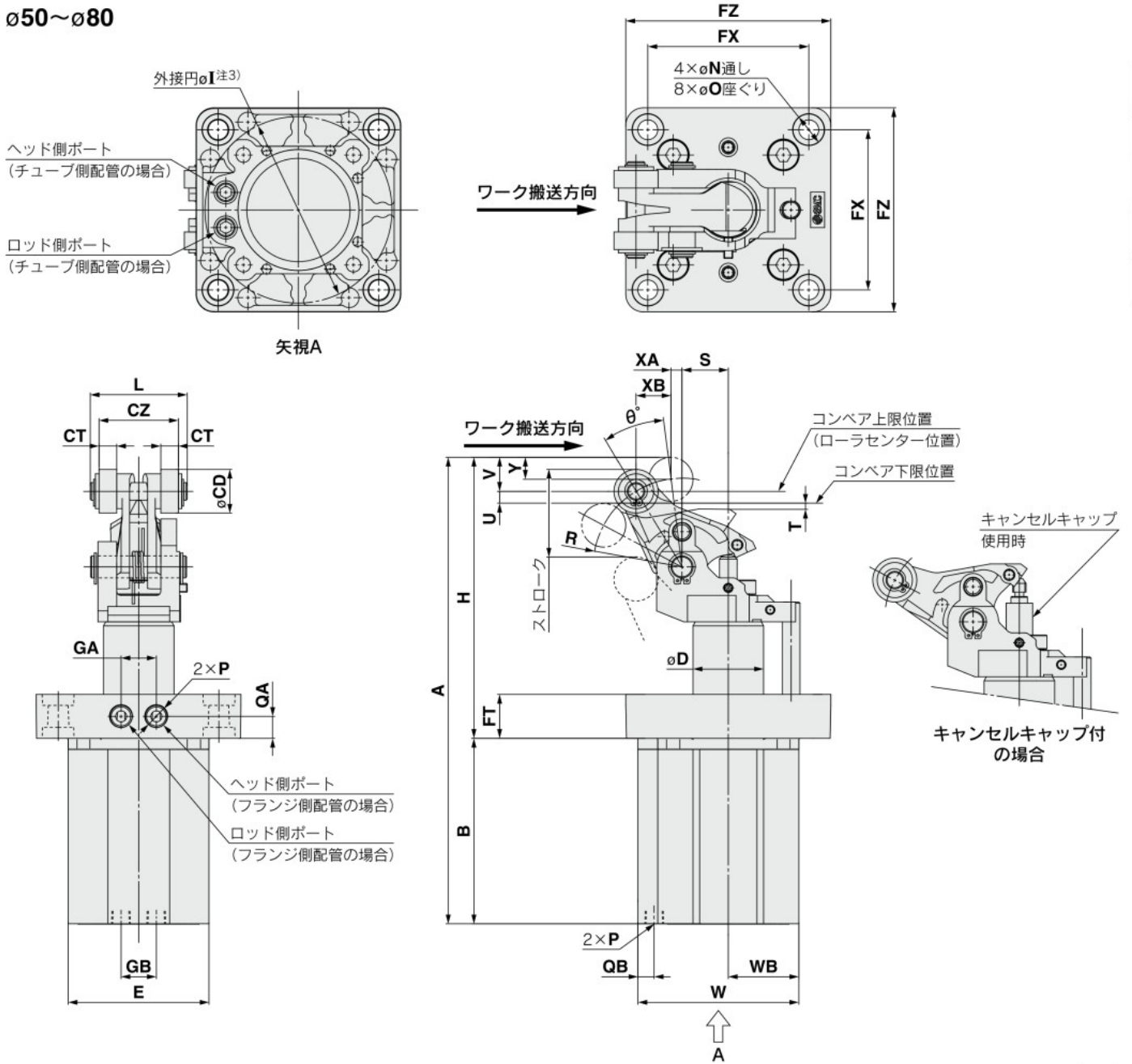


外形寸法図

基本形
φ50~φ80



- RSQ
- RSG
- RS2H**
- RSH
- MIW
- MIS

(mm)

型式	ストローク	A	B	CD	CT	CZ	D	E	FT	FX	FZ	GA	GB	H	外接円I	L	N	O	QA	QB
RS2H50	30	212.5	84.5	20	8	36	32	64	20	73	93	16	16	128	85	44	9	14深5	10	8
RS2H63	30	234.5	90	20	10	45	40	77	25	90	114	24	24	144.5	103	53	11	18深6	12.5	8.5
RS2H80	40	292.5	121	25	10	45	50	98	25	110	138	24	35	171.5	132	54.5	13	20深6	12.5	10

型式	ストローク	R	S	T	U	V	W	WB	XA	XB	Y	θ°
RS2H50	30	40	21	2	5.5	15.5	73	32	5	15.8	10	24
RS2H63	30	47	24.5	3.5	6.4	16	87.5	38.5	5	18.7	10	24
RS2H80	40	54	31	3	6.7	19	109	49	6	20.6	12.5	23

型式	P(配管ポート)		
	無記号	TN	TF
RS2H50	Rc1/8	NPT1/8	G1/8
RS2H63	Rc1/4	NPT1/4	G1/4
RS2H80	Rc1/4	NPT1/4	G1/4

注1) オートスイッチ付の場合の外形寸法図も上図と同一です。
 注2) 本図はピストンロッドが出ている状態を示しています。
 注3) [外接円φI]とは、シリンダチューブの各角に外接する円の直径を表わします。
 取付用穴径は、φ(I+1)としてください。
 レバー側から取付ける時は、レバーと取付ベースの干渉にご注意ください。
 このため、取付ベースの板厚を下記に示す寸法以下にしてください。
 (RS2H50: 10mm RS2H63: 15mm RS2H80: 18mm)
 注4) コンペアの高さは、図に示すコンペア下限位置から上限位置まで(U寸法)の範囲で設定いただくことを推奨いたします。

- D-□
- X□